

月と火星のコンビネーション

この配置がどうして富を生むのか直感的には分かりにくいですが、『ラオ先生のやさしいインド占星術』では言及されています。月と火星が絡む人の性格は時々激しく怒るような活気づける要素が強いことが分かります。積極性などをもたらすかもしれません。月と火星が絡む場合、聞いた話では女性を魅力的にし、古典的には娼婦のコンビネーションであるということです。それは昔は女性の仕事は娼婦しかなかったからだそうです。従って、おそらく現代ではこの配置は女性を非常に攻撃的で魅力的にし、それで、攻めの営業が出来るということかもしれません。

身近にいるこのコンビネーションの女性を観察すると、落ち着きのない、スピード感溢れる性格をしているようにも思えます。そうした性格が現代社会では富を生む要素となるのかもしれません。

Edited by Kanteiryu